

深センでの短期滞在を終えて

物理学専攻 博士課程2年 董青秀雄

私は2020年1月4日から2020年1月23日にかけて、中国の深センで行われた23rd Annual Conference on Quantum Information Processing (QIP2020)に参加し、また深センの鵬城実験室(PCL)の林正人教授および南方科技大学(SUSTech)のOscar Dahlsten 准教授の研究室を訪問した。

QIP2020では世界中から量子情報の研究者が集まり、量子情報の様々な分野の研究成果が報告された。近い研究を行っている研究者と自身の研究について議論する機会もあり、新たな知見を多く得ることができた。研究室訪問では、林教授の研究室では量子通信理論、Dahlsten 准教授の研究室では量子熱力学および量子機械学習と、どちらの研究室も高階量子演算を主なテーマとする私の研究分野とは異なる研究をしていたが、その御蔭で自身の研究内容を別の角度から見ることができ、有意義な経験を得ることができた。

最後に、今回の滞在をサポートしてくれた関係者の方々に感謝申し上げます。



SUSTechのキャンパス内を流れる川